第２回　お仕事体験・学習イベント

しがわーくフェスタ２０２４　開催要綱

１．開催目的

業種・業界の枠組みを超えた県域の組合青年部の連携体である滋賀県中小企業青年中央会及びその母体である滋賀県中小企業団体中央会が、『わくわくするしがの仕事体験を子どもたちに』のコンセプトの下、楽しみながら県内業界・仕事に対する理解を深められる機会を提供し、勤労観・職業観の醸成を図る。

また、これからの企業経営にとって重要なキーワードとなる、SDGs、CO2ネットゼロ、DX、産学連携の考え方を実践し、各青年部及び会員企業等への波及を図るとともに、大学生との連携により効果的な情報発信を行う。

２．共催

滋賀県中小企業青年中央会・滋賀県中小企業団体中央会

３．特別後援（予定）

日本赤十字社滋賀県支部、しが中小企業女性中央会

４．後援（予定）

滋賀県、草津市、滋賀県教育委員会、草津市教育委員会、成安造形大学、滋賀県職業能力開発協会、滋賀県食品産業協議会、京都新聞社、NHK大津放送局、びわ湖放送株式会社

５．協賛団体

組合青年部会並びに中央会所属組合その他本事業の主旨に賛同する団体

６．名称

第２回　お仕事体験・学習イベント　しがわーくフェスタ２０２４

７．テーマ

　　繋ぐ ～Partners and Communities～

８．開催期間

令和６年１１月３日（日・祝）　１０：００～１６：００

９．開催場所

草津市　YMITアリーナ（くさつシティアリーナ）

１０．開催内容

（１）開会式（開会挨拶、来賓祝辞　他）

（２）出展ブース

①県内業界の仕事体験を通じて子どもたちが楽しみながら業界や仕事に対して興味や理解を深められるもの

②その他本事業の主旨に合致すると認められるもの

（３）キッチンカー

終日仕事体験を楽しんでもらうためのフード、ドリンク等の販売

（４）ステージイベント

滋賀県ゆかりの出演者（県内学生や地域のサークル）によるダンス・吹奏楽等

（５）会場内アトラクション

子供どもたちが楽しみながら仕事に対する興味や理解を深められるもの

（６）SDGs

４．県内業界・仕事に対する理解を深められる機会を提供する。

****１２．事業で使用する資源等の有効的かつ効率的な使用の仕方を考え、実

践する。



１７．あらゆる主体と連携することで、Win-Winの関係性を構築し、協

力して目標を達成する。

（７）DX

　デジタルデバイスを活用した事前予約システム及び集客の推進

　（８）CO２ネットゼロ

　　イベント実施に係る資源の削減やゴミのリサイクル

（９）産学連携

　　来場者に対する学生目線での業界・仕事の魅力発信コンテンツの発信

（１０）来場者アンケート

　　来場者アンケートによる、効果の検証及び事業への反映

１１．参加予定者（目標）

・滋賀県中小企業青年中央会会員青年部（１５組合青年部）

・滋賀県中小企業団体中央会会員（３組合）

・その他関係団体（３団体）

・来場者数（３，０００人）

１２．広報計画

　　　子供どもたちをターゲットとし、小中学校へのチラシ配布や新聞折り込みチラシなど、効果的と思われる宣伝活動を行う。

・小中学校へのチラシの配布

・無料広告媒体の活用

・中央会組合活性化情報「中小企業しが」への掲載

・チラシの新聞折り込み

・後援団体機関誌等への記事掲載

・県政記者クラブ等への発表によるマスコミ媒体やインターネット等の活用　他